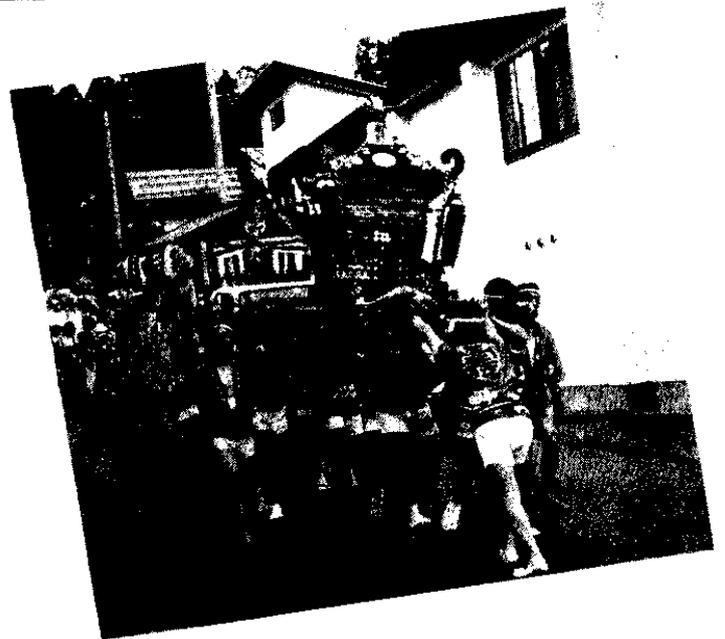


広報
まつのやま

1989 10月号 (No.164)



長雨の影響で農作業が
思うように進まず
イライラされている方も
多いと思います
米の出荷も
昨年の半分以下と
深刻な状態だそうです。
松之山部落の秋祭りも
雨に降られ残念でした。

一般会計補正予算(第6回)

2億1,369万2千円追加

総額二四億八、九六四万九千円に

補正予算の主なもの

▷ 総務費	
ふるさと創生提言表彰費	30万円
ふるさと創生基金積立	8,000万円
町債管理基金積立	1億520万円
▷ 農林水産業費	
(林業振興費)	
キャンプ場便所工事費増	329万6千円
大蔵寺水道工事費増	140万円
▷ 商工費	
共同浴場地質調査委託料	100万円
温泉脈調査委託料	360万円
夜泣き松周辺整備事業補助金(水梨)	200万円
観光施設整備基金積立	1,000万円
▷ 教育費	
松里小浄化槽改修工事費	150万円
松之山中体育館照明設備改修工事	100万円
▷ 災害復旧費	
天水越地区地質調査委託料	167万円
▷ 諸支出金	
北越急行株式会社増資初年度分	200万円
◎ 国民健康保険特別会計(第1回)	
○ 事業勘定	1,997万4千円を追加し、総額4億2,328万6千円とする。
○ 直診勘定	1,096万5千円を追加し、総額2億5,622万4千円とする。
◎ 簡易水道事業特別会計(第3回)	
	373万9千円を追加し、総額7,308万6千円とする。

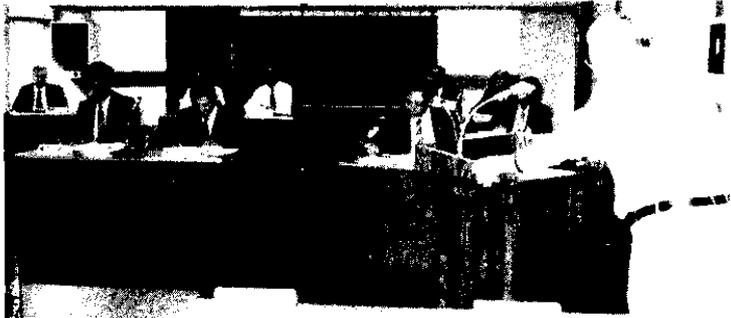
平成元年度九月定例議会が二十六日・二十七日の二日間開催され、昭和六十三年度の一般・三特別会計の決算、平成元年度の補正予算、条例の改正などが審議され、全て原案通り可決されました。

議案の主なものは、一般・国民健康保険・老人保健・簡易水道事業の決算と一般質問。五つの町条例の一部改正、一

般・国保・簡水の補正予算。町教育委員会委員及び固定資産評価審査委員の選任。二年度に改選される町議会常任委員会委員の指名。また、冬の雪に備えてロータリー除雪車を一台購入する事などが主に審議されました。

平成元年度の一般会計補正予算(第六回)の主なものは、ふるさと創生二億円の残り八、〇〇〇万円が交付された事により、その使いみちの審査及び表彰関係で三一万五千円あまりが、また、この夏大蔵寺における食中毒に関連し、再発防止のための水道整備費として一六〇万五千円。この時の賠償補償料として五十四万三千円が補正されました。

観光費としては、地質調査的方法による新しい温泉脈探査に三六〇万円、来年予定されている湯本共同浴場の地質調査に一〇〇万円、建設積立

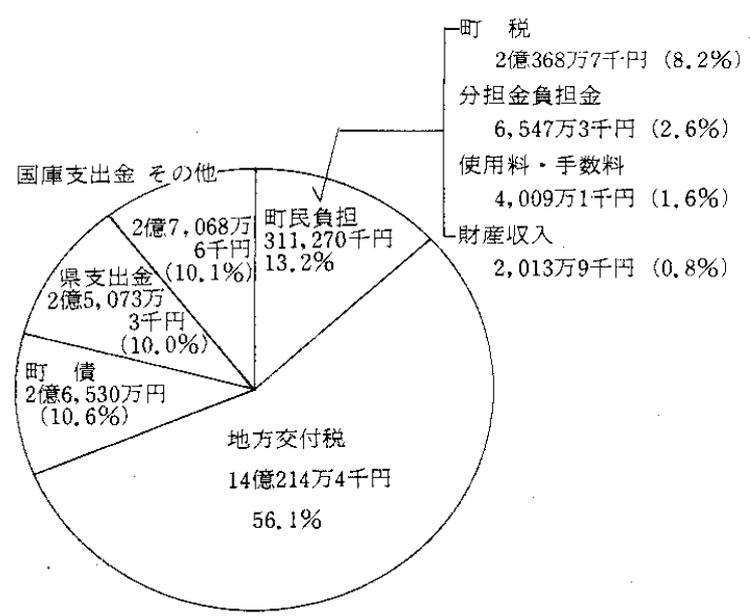


昭和63年度 決算 を見る

7,923万8,974円の黒字!

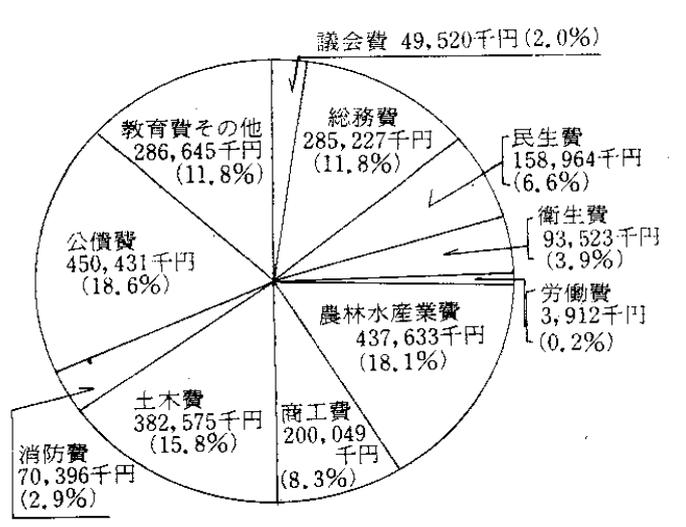
九月定例議会では昭和六十三年度の一般及び三特別会計の決算が上程され、それぞれ審議承認されました。それによりますと、一般会計では歳入で二四億九、八一四、三五六円、歳出で二四億一、八八七、五三二円となり、差引七、九二三万八、九七四円の黒字決算となりました。

歳入 総額24億9,811万4千円



対前年で比較してみると歳入で一三・四%の減、歳出で一四・八%の減となっています。これは、松之山小学校建設事業と大規模土地改良事業の完成によるものが大きな原因のひとつです。税金、いわゆる町民の負担状況はどうだったかというと、税収入で二億三六八万七千円、税外収入で一億二、五七〇万

歳出 総額24億1,887万5千円



これは、町民一人当たり六八万円となり、町民一人当たり(三九六〇人)にすると約八万三、一七九円となります。この町民負担額の歳入決算額に対する割合は、一三・二%となっています。町債(町の借金)の状況はというと、六三年度末の現在高は二七億二、三一一万八千円となり、一年間の町予算額を上回る額となっています。

そのほかの三特別会計の決算状況は、次のようになっています。

- 国民健康保険特別会計決算
 - 歳入 三億七、九四四万二、二五五円
 - 歳出 三億五、三七八万四、二二五円
- 老人保健特別会計決算
 - 歳入 三億一、〇二四万九、二四円
 - 歳出 三億五、四七万、四二四円
- 簡易水道事業特別会計決算
 - 歳入 六、五五六万四、三九円
 - 歳出 六、四八二万五、四五六円

松之山ライオンズクラブ 正式に認証される

に建てられていますので、ご覧ください。

この認証式では、新田山村留学生の子供たちが全員で協力をしてくれ、式典では認証状を運ぶ役を、また、アトラクシオンでは、一生懸命練習を積んだ「山留太鼓」を皆さんに披露して、式典に華を添えてくれました。

ライオンズクラブの皆さんは、これから「われわれは奉仕する」をモットーに活動を行い、よりよい町づくりに一役かっけてくれる事と思います。

世界の仲間入りをしました。

同クラブは、この結成記念事業として、松之山町へ時計塔一基・松之山町学童水泳大会へ金メダル・町民体育大会へトロフィー・町社会福祉協議会老人福祉へ金一封を贈呈し、当日村山町長に目録を手渡しました。この中の時計塔は、自然休養村センター入口

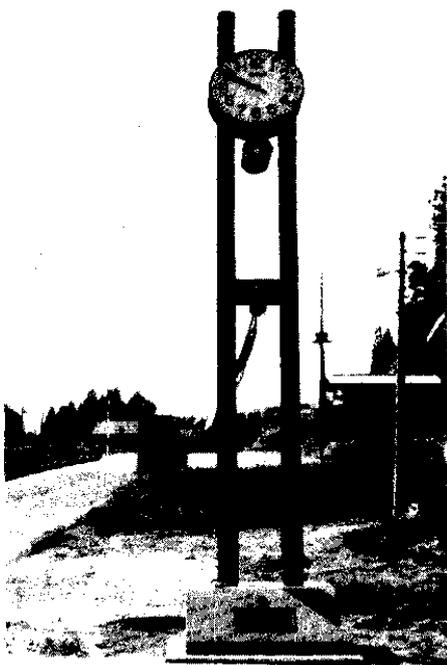
世界の時計塔は、この結成記念事業として、松之山町へ時計塔一基・松之山町学童水泳大会へ金メダル・町民体育大会へトロフィー・町社会福祉協議会老人福祉へ金一封を贈呈し、当日村山町長に目録を手渡しました。この中の時計塔は、自然休養村センター入口



喜びのあいさつをする初代会長 柳靖治さん(9月10日)



チャーターナイト記念事業の目録が会長から村山町長に手渡される

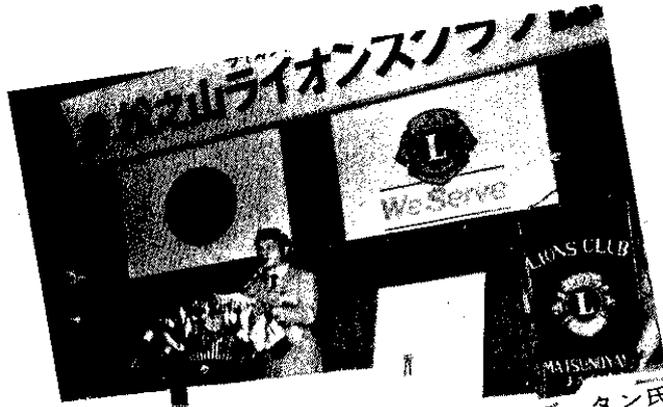


自然休養村センター入口に建てられた記念の時計塔

このほか町社会福祉協議会に寄付金が、また町民体育大会と学童水泳大会にトロフィーとメダルが寄贈されました。

今年四月二十三日に結成式を行った「松之山ライオンズクラブ」が、九月十日に町民体育館で認証状伝達式を行い、正式に県下七十二番目のライオンズクラブとして認証されました。

チャーターナイトと呼ばれるこの認証式には、千葉や群馬、県内の三十三クラブ及びマレーシアから十二名の親善参加者を含め四百三十名ほどの方が出席、県知事(佐藤出納長代理)や国会議員の方も来賓として招待されるなど、大変盛大に行われ、三三三A地区ガバナー大島宗作氏より初代会長 柳靖治氏に認証状が伝達され、三十二名の松之山ライオンズクラブが正式に



認証式であいさつするステーブ・タン氏

「マレーシア」一行が 町を表敬訪問

松之山ライオンズクラブ認証式にマレーシアライオンズクラブの代表六名と、現地の日本人学校の学生（女性六名）が招待され、式典に華を添えてくれました。

マレーシアとの関係は、昨年、町長ほか各層の代表が同国を訪れ、地元ライオンズクラブのメンバーや色々の方々と交流をして来た事があり、松之山ライオンズクラブ結成のきっかけになったとも言われています。



センターで行われた歓迎式。「松之山は自然に恵まれ、大変良い所ですね」と話していました



記念品の交換、マレーシアから国の有名な所を彫り込んだ置き物がプレゼントされました

マレーシアの一行十二人は、九月九日の夕方松之山に到着。この日は浦田渡海りパーサイドゆのしまに宿泊して豪華晚餐と交歓会を行い、十日はライオンズクラブの認証式に出席しました。この日マレーシアの女性の皆さんはアトラクションで踊りを披露するなど、式典を盛り上げてくれました。

十一日は松之山小学校を見

学したあと、休養村センターで町当局との交歓会に臨み、記念品の交換や色々の意見交換が行われました。

一行は十二日午前中まで松之山に滞在し、各方面との交流や視察をして帰えられました。

国際化の時代といわれる今日、このような交流が生まれた事は大変有意義なことかと思えます。



11月9日は
「119番」の日です

- 一一九番は、火災・救急の通報専用です。
- いつ、どこで災害・事故にであうかわかりません。そんな時、あわてず正確に一一九番通報してください！
- 《一一九番が通じたら》
- ▽火災か救急か告げる
 - ▽来てほしい場所の住所と目標物
 - ▽事故や病気の種類
 - ▽患者の年齢、性別
 - ▽患者の容態（意識があるか、出血があるか等）
 - ▽通報者の名前

第8回

農業・芸能祭

10月29日 開催



ほしい野菜は早めに行かないと
すぐ無くなりますよ

収穫の秋を迎え喜びもひとしおかと思えますが、作柄の方はいかがでしょうか。しかし、秋雨の時期とはいえ晴天がなく、困ったものです。農作業もずい分遅れがちとなり、米の供出が誠に少ないという話です。十月からの天気には期待したいものです。

今年も一年間の農業生産と文化活動の成果を発表・展示しあう「第八回 農業・芸能祭」が、十月二十九日にセンター及び町民体育館で開催されます。前日の二十八日には、町内養鯉家の皆さんによる「錦鯉品評会」も行われます。

米生産の意欲や所得の向上を目指すため取り組んで来た

「良質米安定多収穫共励会」。今年から「米代金の部」に一本化され、比較検討がなされます。どんな成績が生まれるか興味を持たれます。

このほか、野菜・牛肉の展示即売。農業や除雪機械の展示。毎回大変好評のモチ・おにぎり・手打ちそばの試食コーナー。わが家の味と香り展など楽しい催し物がいっぱい。体育館の中では唄や踊りなどが披露されます。

センターでは町美術展も同時開催されていますので、秋のくたびれ直しに家族で来て見てください。

第8回 郡美術展

10月21日
～23日

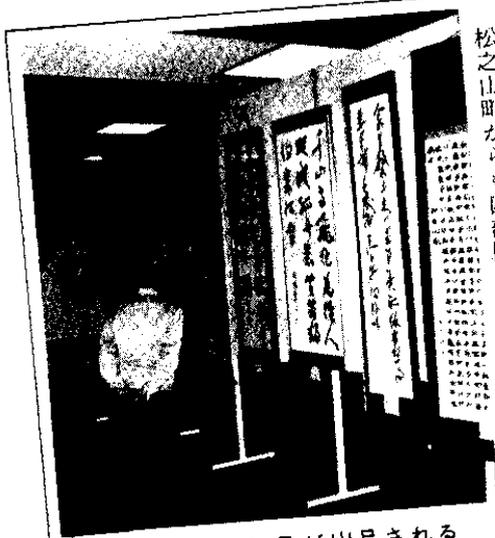
昨年松之山町で開催された「郡美術展覧会」、今年は、十月二十一日(土)から二十三日(月)までの三日間、安塚町町民会館で開催されます。郡内の美術愛好家の皆さんが絵画、彫塑、工芸、書道、写真の四部門に作品を出品し、その技術を競うこの郡展、年々技術が向上し素晴らしい作品が生まれています。

松之山町からも四部門に多

くの作品が展覧されますので、ちよつと遠いですが是非、見学に行つていただきたいと思ひます。

なお、ここに出展された作品は、十月二十八日から三十日まで自然休養村センターで開催される「町美術展」にも出品されます。

芸術・文化の秋です。皆さんで目の保養はいかがですか



毎回すばらしい作品が出品される
郡美術展 (松之山会場より)

みんなの声を行政に



行政相談週間10月15日～21日

みなさんの行政に関する苦情や意見・要望を受け付けて、その解決や実現の促進を図ることを目的に、一年に一回行政相談週間が設けられています。今年は、十月十五日から二十一日がこの週間にあたります。

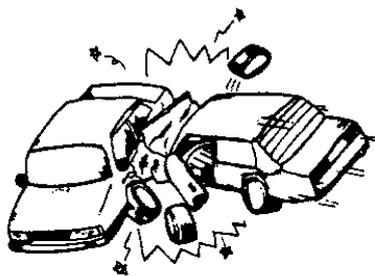
町ではこの行政相談週間にあわせ、上川手部落と上鵜池部落の二カ所で行政懇談会と座談会を行います。対象者は部落役員やグループ代表、一般の方々と、どなたでも参加していただいで良いようになっていますので、日頃行政に対して疑問や不満、要望等をお持ちの方は気軽に参加していただきたいと思います。

なお、松之山町の行政相談員は、猪俣栄二さん（松之山ナオヤ）です。

いつでも自宅で相談を受けていますので、相談のある方はご連絡ください。

ご存じですか？ — 検察審査会 —

皆さんの周囲でも、交通事故、詐欺、おどしなどの被害にあつて警察や検察庁に訴えたが、その事件を裁判にかけてくれない（これを「不起訴処分」といいます）ので、どうも納得できない、こんな不満をお持ちの方はいませんか。



泣き寝入りしないで、検察審査会事務局に遠慮なくご相談ください。

検察審査会は、選挙権を有する国民の中から、「くじ」で選ばれた十一人の審査員が国民を代表し、住民として健全な良識に従つて、検察官の不起訴処分を調べなおしてくれる民主的な国の機関です。

審査の申立てには費用は一切かかりませんからお気軽にご利用ください。

▽高田検察審査会事務局

住所 上越市大手町一―二

六

新潟地方裁判所高田支部構

内 電話〇二五五―二四―

五一六〇番

税の相談は「税務相談室」へ

税金に関してお分かりにならない事はありませんか。こんなとき、気軽に相談できる窓口を紹介しましょう。

税務相談室は、国税局をは

じめ管内の主要な税務署一九カ所に設けられています。

税務相談室では、税についての知識や経験の豊富な相談

官が、皆さんの税金に関する

相談や苦情に親切・丁寧に応じています。

税務相談室の電話番号は次のとおりです。なお、複雑な問題については、面接による相談をお勧めします。

☎〇二五―二二四―三七一〇

(新潟税務相談室)

9月 フォト ニュース

昨年十月、新潟県のリゾート構想が国の承認を受け、正式にスタートしました。雪と緑のふるさと「マイ・ライフ・リゾート新潟」々々名付けられた。この構想の一地区に、南越後地区があります。津南町・松之山町・大島村・安塚町の四町村で構成されていま

これからのリゾート開発 南越後地区整備協議会設立

すが、これからこの南越後地区を、どのように開発して行くかを協議する為、整備協議会が設立されました。

総会では、まず協議会の会則が決められ、次に役員の人選が行われました。その結果、初代会長には松之山町長が、副会長には他の三町村長が就任する事が、満場一致で決まりました。

今後はより良い開発方法を思い出すべく、会を重ねて行く事になります。



関係者60人以上が出席して行われた
設立総会（9月22日休養村センター）



初検査を前に山岸組合長があいさつを行う

2 新米の初検査に「一、三四三袋」

平成元年産米の初検査が九月二十五日、松之山町農協検査場で行われ、新潟県生・アキヒカリ・五百万石・はつこしなど、早生品種を中心に一、三四三袋（一三〇kg詰）が出荷されました。

午前九時に食糧事務所の重野管理官・山岸農協組合長らが、初検査の挨拶を行った後、早速検査に対する説明が協力員に対して行われ、作業に移りました。



今年から全ての検査が抽出で行われるようになりました（9月25日）



鼓笛演奏もテントの中で「残念！」

松之山部落の秋祭りが九月二日・三日と行われ、二日の午後には子供たちから大人までの「おみこし行列」、松之山小学校の児童による鼓笛演奏、松之山中学校生徒のフラスバンド演奏などが、また、夜には大花火大会が行われるなどして祭りを盛り上げました。

二日の日は、あいにくの雨模様で、おみこしの出発する頃から降り出した雨が

途中から段々強くなり、予定の半分ほどで進行が出来なくなっていました。鼓笛隊やフラスバンドの演奏も、農協前のテントの中と、本当に恨めしい雨でした。

その雨も夜には止み、計画していた大花火大会も予定通り打ち上げられるなど、部落の方たちは大変喜んでおりました。三日の日は公会堂で大演芸大会も催され、取り入れ



せっかくの「おみこし」。も雨でびしょぬれ、ハッピー姿はカッコイイのにね！

4 雨にたたられた「おみこし行列」松之山秋祭り

前のひとときを部落中で楽しみました。



仮植えされていたウドの苗を一本一本大切に選り分ける湯之島の皆さん

3 山村農業活性化事業で山ウド栽培

このほど湯之島部落では県と町の補助を受けて、山ウドの栽培を始めました。

これは、地域特産物の製造販売により山村農業の活性化を目指す事を目的とした「山村農業活性化事業(県単)」に部落をあげて取り組んだもので、湯之島部落の上の方に空いていた土地「一ヘクタール」に共同山ウド圃地を造成しました。

九月十日には部落全戸の方が出て苗の植えつけが行われました。この苗は松之山町農協さんが育てた物を現地では仮植していた物で、普及所・農協職員の手配のもと、一日がかりで植えつけられました。

大変広い圃地ですので、皆さんも機会がありましたら視察してみてください。

特産品の開発はなかなか大変ですが、頑張ってください。



間隔を開けて肥料と共に植えつけられたウドの苗「早く大きくなれよ」

新潟県少年の主張東頸地区大会

佐藤美穂さん（松之山中三年）

が郡代表に！

県内の中学生を対象に、日頃考えている事や体験・清新かつ建設的な意見を発表してもらおう、第十回県少年の主張東頸地区大会が、九月十二日午後、松之山中学校体育館で行われ、郡代表に松之山中学校三年生の佐藤美穂さんが

選ばれました。

この郡大会には、郡内各中学校から二名づつの十四名が発表に立ち、五分間ほどの持ち時間で主張を行いました。

郡代表となった佐藤美穂さんは「ボランティア活動をして」という題で、夏休み中のボランティア活動を通して感じた事、これからやらなければいけない事などを発表しました。

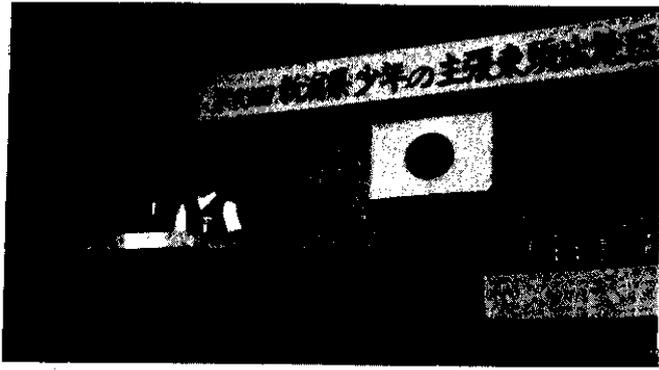
なお、県大会は九月二十三日に新発田市で行われます。

郡大会の成績

▼最優秀賞 佐藤美穂（松之山中三年）

▼優秀賞 岡 華世（安塚中二年）▼優秀賞 石塚健太（大島中二年）

▼奨励賞 南雲貴弘（浦田中三年）・小口悟志（松之山中三年）・南雲広美（浦田中二年）外八名



郡代表に選ばれた佐藤美穂さん

坂口安吾まつり

のご案内

松之山ゆかりの文豪「坂口安吾」の文学記念碑が、多くの方々の手によって建立されてから三年目となりました。

昨年の坂口安吾まつりには、上越教育大の相馬正一教授を招いての記念講演会や文学パーティーが行われましたが、二回目となる今年の安吾まつりは、十月二十日の金曜日には、大河内昭爾氏（武蔵野女子大学学長・紀伊国屋「食の文学館」編集長）を招いて実施される事になりました。

当日のスケジュールは、次

のようになっています。

◎実施日 十月二十日（金）

○記念講演

午前十時～十一時四十五分

分

講師 大河内昭爾氏

会場 安塚高校松之山分校

○散策

午前十一時四十五分～十二時三十分

二時三十分

ゆかりの寺「陽広寺」・安吾碑・大棟山博物館

○昼食パーティー

午後0時三十分～2時

会場 自然休養村センター

内容 手打ちそば実演とき

のこ料理・そして地酒三酒の会

※昼食パーティーに出席される方のみ、会費二、五〇〇円必要（当日納入）

なお、記念講演だけの参加も大歓迎ですので、一人でも多くの方から出席していただければと思います。



松之山小学校前にひっそり佇む坂口安吾文学記念碑





「きつと何かを得て帰れるはずだよ。」

私がこの夏休みに堀之内にある精神薄弱者施設でボランティアをすることになった時、それをすすめてくれたおじの言葉です。

松之山中学校では、一昨年より、生徒会活動の一つとして特別養護老人ホーム「ほくら園」を慰問しています。私は何度か訪問しているうちに、もっと違った施設にも行ってみたいと考えるようになり、また「ほくら園」を訪問する前もそうだったように、今回の場合もどんなことをするのだろうか、どんな人が入所しているのだろうかという不安があり実行出来ませ

んでした。でも、このままいつたら経験出来なくなると思い、中学最後の今年、勇気を出し、おじの勤める精神施設の手伝いに行かせてもらうことにしたのです。

この施設には、十八歳以上で他の人の介助がなければ生活できない人が五十人くらい入所していました。

ボランティア活動をして

松之山中学校三年 佐藤 美穂

私が施設についたのは朝の九時、それぞれが決っている作業をしていました。それは自分たちが植えた野菜の収穫やびん詰めなどの食品加工の仕事です。私はえだ豆の収穫を手伝いました。ところが、作業中突然、意味のない話しかけてくるのです。「何、わからないことを言っている

んだらう。気持ち悪い。」と心の中でつぶやきながら、返事もしませんでした。すると、そばにいた職員の方が本当に自然に話し相手になっていてはありませんか。「どうしてこんなふうにできるんだらう。」と、そのあまりにも自然なやりとりが理解できないでいる私に職員は「あの人はあの人達なりに充実した生活を送ろうと頑張っているんだ

よ。」と教えてくれました。それでも私は食事の時意識して離れて座ってしまい、ごはんもやつとノドを通る状態でした。また、入所者のNさんにお菓子をすすめられても食べる気にもなれませんでした。そんな時、言葉がはつきりせず、自分の意志を伝えることもできない人と女性の職員が、いかにも楽しそうにしている光景が目に入りました。「職員の髪を縛ってあるゴムをはずそうとする入所者とそれをはずさせまいとする職員」私はそれを見てドキッとしました。障害をもつ人を特別な目で見ていたことに気がついたのです。

間みんな平等」の精神を日常生活の中で自然な形で実践できるように努力しよう」と心に決めました。

施設の職員の人のかの方に「将来、こういう仕事につくの？」と聞かれました。まだはつきり答えることができていた私ですが、何か心の中に芽生えていることは確かです。社会生活の中でだれもが施設の職員の人達のような気持ちを持つ世の中になるといいなと思います。

自分のお菓子を分けくれたNさん。素直に受けとれなくてごめんなさい。今度訪問した時は、喜んでごちそうになりたいと思います。

私たちは毎日の生活の中で「人間はみんな平等」ということを忘れてるように思います。友達同志なのに身体的な欠点を口にして傷つけ合うこともあります。ある職員が「何で人間は見てくれだけで何でも判断しちゃうのかね」とつぶやいていました。見てくれだけで判断するというのは、人間を差別し平等ではなくしてしまふことです。ほくら園のお年寄りが「年寄りは見たい目が悪いから嫌だろかね」と言っていたことを思い出しました。

「人間はみんな平等なんだ」私が見た職員と入所者のあの自然な心の交流がこのことを教えてくれたのです。私は、人



町史編さん
だ よ り

鳥追い地蔵

No. 28

私たちの身近にあつて、
つとも親しまれてきた仏はお
地蔵さんであろうといわれて
いる。「左手に宝珠を、右手
に錫杖（しやくじやう）を持し、千葉の青蓮華（あざはな）
に安座す」る姿や合掌像は、
鉄仏・木仏・石仏の違いはあ
つても、お寺や堂で、墓地や
路傍でいつも私たちに何かを
語りかけているように思われ
る。このお地蔵は閻魔王の本
地仏といわれ、常に六道をめ
ぐつて衆生を救い、極楽へと
導いてくれる。寺や墓地など
に並ぶ六地蔵がそれである。

また墓石には、一つの石に
二体のお地蔵を並べて彫つた
ものをよく見かける。子供を
亡くした親が、一人旅では淋
しかろうと、地蔵とともに供
養したのであろうか。町内には
ほかにも子安地蔵や子育て地蔵
を見ることが出来る。子供の
健やかな成長を願つた地蔵信
仰は、身近な仏としていつも
子供たちを見守つてきたとい
える。

庶民信仰が盛んとなった江
戸時代には、各地で願かけ地
蔵が多くなった。水をかけて



鳥追い地蔵が安置してある
兎口部落の十二神社



鳥追い地蔵（約50cm）

願いごとをするとかなえてく
れる水かけ地蔵などはその一
例である。

むかし兎口に靈験あらたか
な鳥追い地蔵があつた。一寸
三分とも一寸八分ともいわれ
るこの地蔵は、黄金のお地蔵
であつたという。その真偽は
別として、田畑を鳥の害から
守る地蔵として広く知られて
いた。

頸城郡松野山組浦田口村枝
兎口地内むく坂と申す所字
に、先年は金仏の地蔵菩薩
の尊像を安置しこれあり。
右地蔵菩薩をむく地蔵と唱
え来り申し候。
むかしは当郷に鳥付き、作
毛荒らし候時あり。この地
蔵菩薩御出で追い払いなさ
れ候由にて、むかしより鳥
追い地蔵とも諸人申し伝え、
甚だ靈験あらたかなる地蔵

尊像これある所に、その後
盗難に逢い右尊像紛失仕り、
只今はこれ無きにつきこの
度諸方の他力を以て地蔵菩
薩の尊像を建立奉りたく、
右奉賀に罷り出で候ゆえ御
志次第に、一銭二銭たりと
も奉賀の儀頼み上げ申し候。
浦田口村枝 兎口

安永七年（一七七八）
正月日

いま兎口の十二神社には、
この時の奉賀によつて建立さ
れた二代目鳥追い地蔵尊が安
置されている。像高約五十セ
ンチ、木像である。しかし地
蔵の靈験は変わらず、松之山
郷からも足を運んだといい、
「南無鳥追地蔵尊守護之札」
を請けて帰つたという。この
お札を田の畦や畑に下げると
その年は鳥の害がなかったと
いう。昭和十年の「御札受人
名覚」には遠く長野県からお
札を請けにきたことが記され
ている。だが戦中戦後はお札
の発行も激減し、いまは世相
の変化に戸惑いながら出番を
失っている。

文責 久保田達司



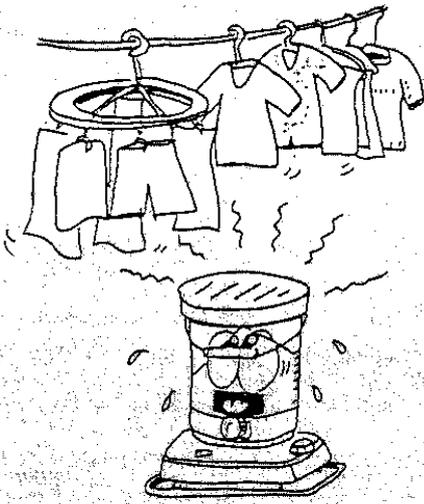
鳥追いに使われたお札

秋季火災予防運動

10月26日～11月1日

おとなりに

あげる安心 火の始末!!



「半鐘は 朝7時と
夕方6時に鳴ります。」

この運動は、火災が起こりやすい時期を迎えるにあたり、地域住民一人ひとりの防火意識の高揚を図り、火災による死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

火災の大半は、ちょっとした不注意から起きています。「我が家から火を出さない」を合言葉に次の点に充分注意しましょう。

○寝たばこやたばこの投げ捨て

- 子供は、マッチやライターで遊ばせない。
- 風の強い時は、たき火をしない。
- 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- 家の囲りに燃えやすいものを置かない。
- 風呂の空だきをしない。
- ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

文芸欄

川柳

台風と別に名雄ふつと消え
ダイエツト希望に胃袋承知せず

黒倉 草村 正孝

俳句

親不知 市振行
山姥の里の狭間に稲の花
ラジオ聴き綱を繕ふ日焼漁夫

小谷 鈴木 俊一

上尾の宿一人雨月くやみ酒
利根川の荒瀬も黒く無月かな
刈取の手先なやます雨の秋

観音寺 滝沢 流石

命日のおハギに炊かむ新小豆
秋彼岸つりふね草の道細し

松之山 高沢ひで女

爆笑のあがりて児童スイカ割り
日よけにと植えし朝顔丈伸びず

天水越 佐藤 民子

曼珠沙華ローカル線の錆出でし
束の間や視野奪われて稲架並木

松之山 井部 朝女

何でも 質問コーナー

皆さんからのお便りをお待ちして
います。 役場議会事務局まで

町議会の一般質問というの
は、どのようにして行われる
のですか。

松之山部落一青年

お答えします。松之山町議会の定例会が年四回（三・六・九・十二月）開催され、そのほかに臨時会が何回か開かれますが、その定例会の時、一般質問が行われます。

皆さんご存じのように、議会は町の決議機関ですし、町長以下行政が執行機関という事ですが、町議会議員が執行部の町長に行政の在り方、考え方、その他について質すのが一般質問といえます。

それには、詳細な説明員と

して各課長・教育長など必要な職員を、議長が議会に出席を求めます。

一般質問をする議員は、質問の要旨など詳細な質問事項を記した一般質問通告書を、議長に提出します。これは、議事の整理と明解な答弁を求める為に、事前に出すものです。議長はその通告書を執行部に渡し、執行部では議会までに検討を加えて、議会当日答弁するものです。



9月定例議会において議員さんが
一般質問をしている所

10月10日は

「目の愛護デー」

四十歳をすぎて、物が見づらくなってきたと感じたときには、ぜひ一度、眼科に行くことをおすすすめします。

老眼になってしまったと頭から決めつけずに、きちんとした検査を受けましょう。

目だけの病気だとばかり思っていたら、糖尿病や高血圧などの成人病の合併症だったというケースも少なくありません。一方、目の検査を受けることによって、成人病の早期発見につながることもあります。

では、成人病と、その影響を受けやすい目の関係について見てみましょう。

眼に影響を及ぼす成人病

○糖尿病性網膜症

糖尿病にかかっていると、網膜の毛細血管に小さなこぶができ、血管がいたみ、血液中の成分がもれて、しみ状、まだら状の出血がおこりやすくなります。

このまま放置しておく、

血液の流れない区域が広がり、網膜への栄養補給が絶えてしまうため、失明してしまうことすらあります。

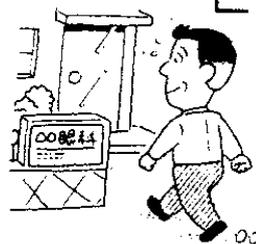
○高血圧・動脈硬化と眼

高血圧の方は眼の血管が動脈硬化をおこし、切れたり細くなったりしやすくなります。そうなると眼の中に出血や白斑が見られるようになります。

そのまま放置しておく、出血が多くなり視力が落ち、霧の中で物を見ているような状態となってしまう。

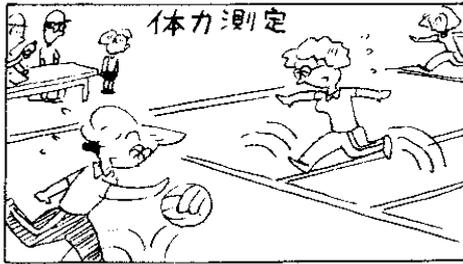
大切な五感の一つである眼に負担をかけないようにしましょう。

十月十日は「目の愛護デー」四十歳からの眼は「健康の信号」であることをお忘れなく。



ぎわやか君

西村 宗



暖かいご寄付

ありがとうございました

このほど、松之山町社会福祉協議会に心暖まるご寄付がありましたので、紹介させていただきます。

本当にありがとうございました。

▷ 1金 35,270円

松之山町商工会婦人部

(松之山祭り時のチャリティバザー収益金)

▷ 1金 100,000円

松之山ライオンズクラブ

(結成記念事業の一環として)

戸籍の窓

おめでとう(出生)

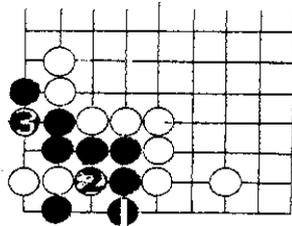
航太郎ちゃん 南雲 司さんの長男 (西之前)

※ 9月1日~30日までの届出分です

◎訂正・お詫び

9月号の戸籍の窓欄で久保田雅夫さんのお名前が雅雄と誤って掲載されておりました。また9頁の写真が上下入れ替わっておりました。訂正してお詫びいたします。

黒1とふところを広げ白は黒の目を防ぎ、白2と置き、黒は白の目つぶしを考え黒3と置きセキとなります。残念ながら最初の一手を間違えた方がありました。色々な手を考えてみてください。



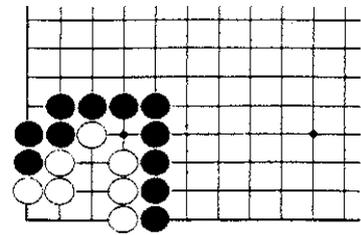
正解者

若井千代松さん (小谷)

久保田光荣さん (天水島)

9月号の答え

詰碁の解答を募集しています。10月25日までにハガキなどで役場広報担当まで。正解者には粗品を進呈。



黒先白死 (3手まで)

ダメヅマリをねらいます。

(3分で初段)

詰碁

有段をめざして



みんなで先生と自分たちを書きました
 カワイイでしょ！
 (良く見えなくてゴメンナサイ。カメラマン)



▼布川保育所全員で～す。 よろしく！

- 20日 農業委員会総会
- 19日 議会運営委員会
- 11日 町4会計決算監査
- 10日 式
- 8日 ライオンズクラブ認証
- 6日 森林組合役員会
- 4日 法務総合相談(センター)
- 4日 郡内正副議長委員長研修会(松之山)
- 4日 水稲損害評価打合せ

こよみ

- 29日 町農業・芸能祭
- 28日 町美術展(30日まで)
- 23日 留山ダム竣工式
- 22日 町消防大会
- 20日 坂口安吾祭
- 16日 町消防半日訓練
- 13日 大蔵寺きのこと狩り大会
- 10日 町駅伝大会・健康マラソン
- 29日 森林組合役員会
- 26日 9月定例議会(27日まで)
- 22日 スキー場運営委員会
- 22日 消防分団長会議

共同募金

10月1日～12月31日

思いやりは
 きっと返ってくる



停電のお知らせ

- ▶10月19日(木)
 午後1時～3時まで
- ▶湯之島部落の一部が停電
 —東北電力より—

編集後記

こんなに天気が続かない年は、大変珍しいと思います。天じよく相手の農家にとっては、何とも恨めしい秋となつてしまいました。皆さん農作業の方はいかがでしょうか。「米が出ない、米が出ない」と農協の人がぼやいていましたが、九月末で去年の半分位しか供出されていないそうです。しかし、十月になれば秋の天気も出るでしょう。収穫・芸術・スポーツの秋です。寒くなる前に思いっきりやりたい事をやっておきたいものです。食べ過ぎには、ちよつと注意を……！

十月一日の人口

総人口/三、九四五(十三)
 男/一、九三一(十一)
 女/二、〇一四(十二)
 世帯数/一、二九五(▲一)
 (一)内は九月一日との比較
 ▲は減

広報まつのやま十月号

平成元年十月一〇日発行
 発行/新潟県松之山町
 ☎六―三二―三二
 編集/議会事務局